

マニア注目! Audio Class 2.0 ドライバ付きでPCハイレゾもラクショー! USBオーディオでよく使う! 並列処理プロセッサ **xCORE**

後編 USBストリーム通信&エフェクタ! 並列処理に挑戦

三好 健文

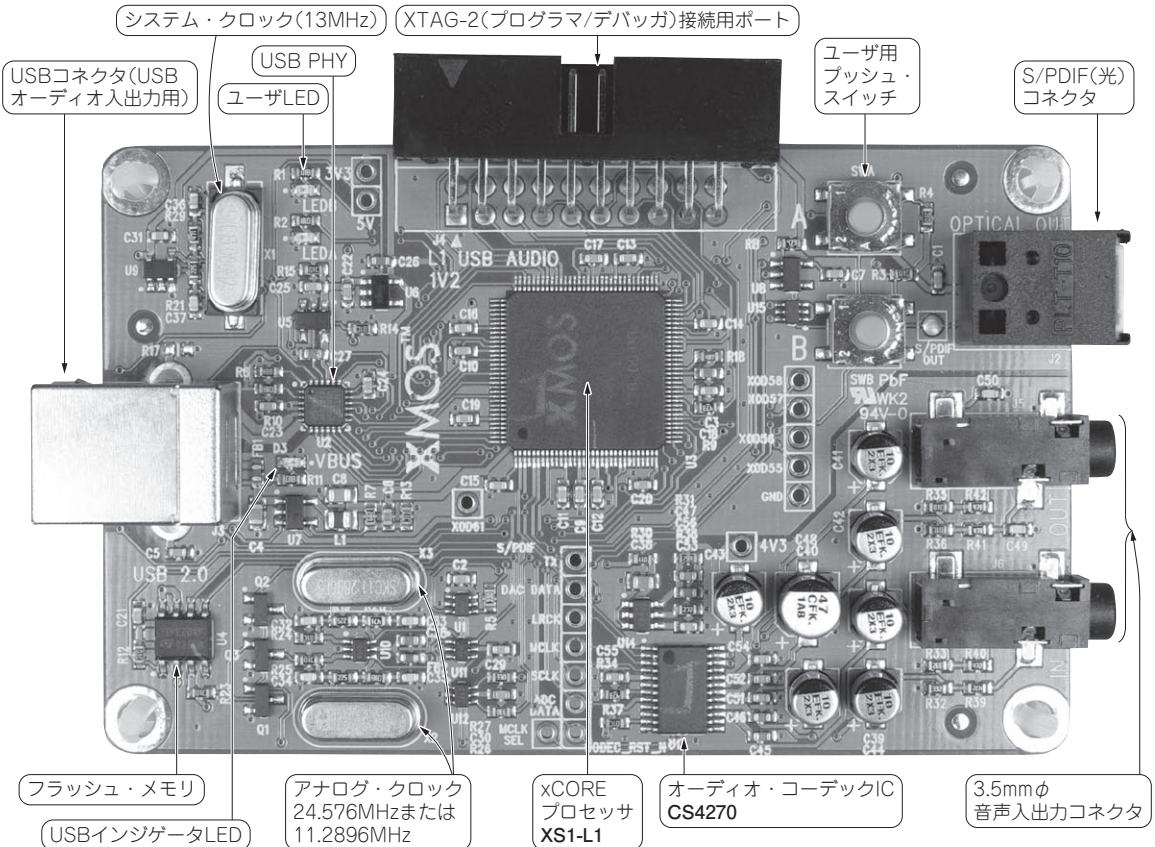


写真1 24ビット/192kHzハイレゾ向け! USBオーディオ評価キットXR-USB-AUDIO-2.0

Digi-Keyから約17,000円で入手できる

本稿では、USB Audio Class 2.0 オーディオ機器などに採用されているX MOSのxCOREプロセッサを紹介します。xCOREは内部の複数の演算コアで並列に処理を実行できるため、独立した複数のタスクの記述が容易であるという特徴があります。使用する並列処理記述用プログラミング言語XCはほぼCベースのため、Cでの開発に慣れている読者であれば開発へのハードルは、そう高くないと思います。前回は、xCOREプログラミングの入門として、約1,800円で

入手可能なXK-STK-A8DEV startKIT (X MOS) を使って、サンプル・プログラムを動かしたり、並列処理プロセッサのデバッグを行ったりしました。

今回は、写真1のUSBオーディオ評価ボードXR-USB-AUDIO-2.0 (USB Audio 2.0 Reference Design)⁽¹⁾ を使って、USB Audio Class 2.0対応オーディオ機器製作に挑戦します。
(編集部)